

熱中症の症状と応急処置

参考:「熱中症環境保健マニュアル 2022」(環境省)(https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)を加工して作成。

I度 現場での応急処置	II度 病院へ救急車で搬送	III度 入院が必要 重症度高
<ul style="list-style-type: none"> めまい 立ちくらみ 手足がしびれた感じ 拭いても拭いても汗が出る 	<ul style="list-style-type: none"> 頭が、がんがする(頭痛) 吐き気、嘔吐 倦怠感 虚脱感 判断力、集中力の低下 	<ul style="list-style-type: none"> 意識障害 けいれん

熱中症を疑う症状

※注意:この順番に症状が出るわけではありません。人によって異なります。



ちゅー豆知識 暑くなると食べたくなる「かき氷」。意外にも歴史は古く、平安時代には食べられていたことがわかっています。様々な味が楽しめるシロップですが、着色料や香料で色や香りが違うだけで、全て同じ味というメーカーもあります。目から伝わった色の情報が脳に伝達される際に錯覚を起こし、それぞれを違う味と認識してしまうそうです。食べる時は目を閉じて、味比べをしてはいかがでしょうか。

レンタルのニッケン
ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。
レンタルのニッケン 検索

安全ニュースのご活用について
弊社は皆様の安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。
●安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複写・複製・貸出・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
●弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
●本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

レンタルのニッケン 公式 Twitter 情報発信中!
フォロー宜しくお願います!

安全ニュースで取り上げて欲しい題材やご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください **e-mail: nikken@rental.co.jp**

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

NIKKEN

安全ニュース

Safety news

お客様の安全作業のために。

2023年
7月号
No. 259

編集・発行 株式会社レンタルのニッケン 安全技術部/営業企画部 お問い合わせ TEL.03-5512-7411

特集 ヒューマンエラー防止

目次

- 指差呼称の効果
- ヒヤリ・ハット事例と対策
- 人的ミス(ヒューマンエラー)をなくそう
- 熱中症の症状と応急処置

2023年8月号の予告
電気使用安全月間

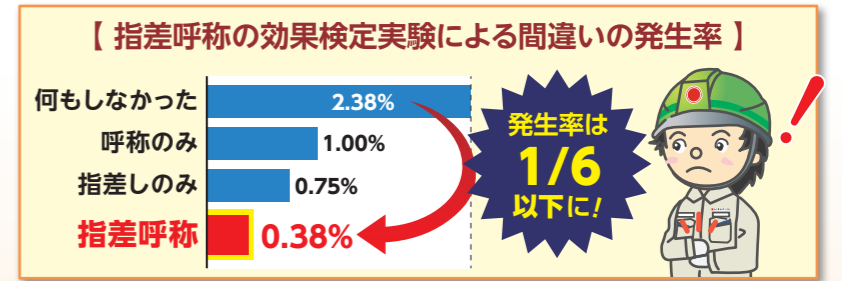
ヒューマンエラー防止

ヒューマンエラーは「意図しない結果を生じる人間の行為」のことです。見過ごしていると、やがて大きな事故やトラブルに発展するかもしれません。ヒューマンエラーはできるだけなくすことを目指し、取り組むことが大切です。

指差呼称の効果

参考:「職場のあんぜんサイト」[安全衛生キーワード 指差呼称](厚生労働省)(https://anzeninfo.mhlw.go.jp/yougo/yougo72_1.html)を加工して作成。

指差呼称は意識レベルを「脳が活発に動き、思考が前向きな状態」に上げ、緊張感、集中力を高める効果をねらった行為とされており、右図のような実験の結果から**意識レベルを上げ確認の精度を向上させる有効な手段**であるといえます。



指差呼称の手順 左手を腰に当て、背筋をピンと伸ばし、キビキビとした動作で行いましょう!

- 対象をしっかりと見る**
しっかりと
- 対象を指で差す**
アウトリガを張り出しているか
指差呼称の動作!
- 差した指を耳元へ**
本当に良いか?
差した右手を右の耳元まで戻しながら、「本当に良いか(正しいか、合っているか)」繰り返し考え、確かめます。
- 右手を振り下ろす**
確認できたら「ヨシッ!」と発声しながら対象に向かって右手を振り下ろします。
ヨシッ!

★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

人的ミス(ヒューマンエラー)をなくそう

参考:「生産性&効率アップ必勝マニュアル」(厚生労働省) (https://www.mhlw.go.jp/content/000962924.pdf) を加工して作成

人的ミスの要因を考える

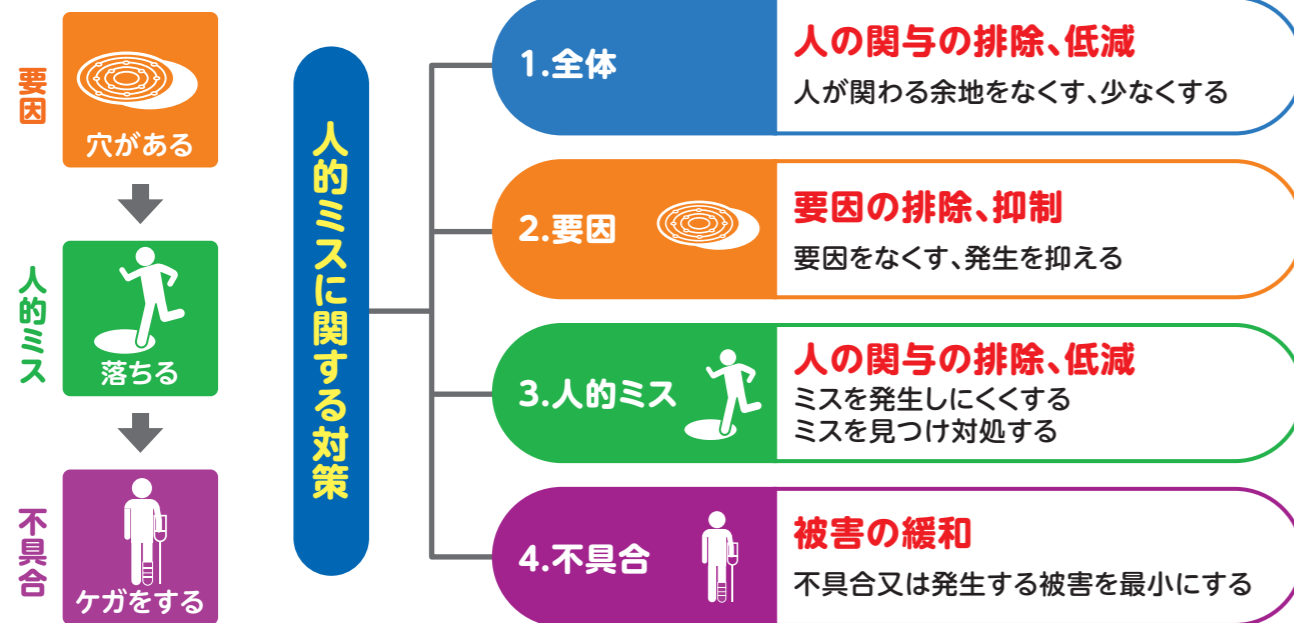
人的ミスのタイプに合わせて、以下の表を参考に要因を抽出してみましょう。

人的ミス タイプ別要因抽出表

人的ミスのタイプ	要因抽出の視点例	
ついつい・うっかり型	記憶エラー	●覚えにくい情報(多すぎる情報量等) ●反復、復習しないことによる記憶内容の薄れ、変化 ●思い出す手掛かりの不足
	認知エラー	●情報の質の悪さ ・情報の漏れ、不足、誤った情報、あいまいな情報 ・識別の弱い情報 ●伝え方の悪さ ・発信力の弱さ(文字が小さい等) ・受信力の弱さ(近眼等) ・伝達途中(発信～受信の間)に邪魔や障害がある (例:周囲が暗くて、手元の文字が見えにくい)
	判断エラー	●状況理解の困難さ ・現状把握がしにくい ・先々の予測がしにくい ・あるべき姿や目的、目標、予定、計画、進むべき方向が不明確 ●意思決定の困難さ ・評価基準、対応、行動基準等の判断基準がない、不備 ・思い込み、過信、また周囲の影響により正しい意思決定を阻害されるような要素
	行動エラー	●操作性の悪さ ・操作器具の操作方法、配置、間隔等が人間の自然な操作の感覚に合わない ・持ちにくい、つかみにくい、操作しにくい等の扱いにくさ
	全エラー共通	●注意がうまく働いていない ・過度な集中や長時間の集中が要求される、注意を振り向けるべき対象が多い ・注意を阻害する障壁がある ●作業及び作業環境に潜む疲労やストレスの素
あえて型	●決まり事の内容と必要性の理解不足 ●決まり事の納得不足(腑に落ちない) ●決まり事を守る意識が職場全体で不足している	

人的ミスの対策案を検討する

人的ミスを取り巻く構造



人的ミスを取り巻く構造を知ることで「要因」「人的ミス」「不具合」への対策が考えられる。

人が関わる余地を無くす、少なくする対策が重要。

ヒヤリ・ハット事例と対策

参考:「職場の安全サイト」(厚生労働省) (https://anzeninfo.mhlw.go.jp/hiyari/anrdh00.html) を加工して作成

転落 軽油付着の手袋で取手を掴んだところ、手が滑り転落しそうになった!

対策

- 給油作業で使用した手袋を、次の作業で使用しない。
- 「三点確保(三点支持)※」の基本的な動作を守る。

※両手両足の4箇所のうち、1箇所だけを動かして安全を確保すること。

転落 積荷の揺り返しによりフレコンバッグが当たり、荷台から転落しそうになった!

対策

- 作業時のラジコン操作、及び操作時の「立ち位置」について十分な安全衛生教育を行う。

転落 ボルト締めをしている時、レンチが外れて、脚立から転落しそうになった!

対策

- ボルトを締める時の作業位置は、不安定な姿勢を避けて作業者の腰の位置付近とする。

転倒 大型のダンボール箱を運搬中、パイプにつまずきよろめいた!

対策

- 整理整頓と、事前に運搬通路の安全を確認する。
- 前が見えるような運搬用具を使用する。

転倒 仮通路の段差につまずき転倒しそうになった!

対策

- 段差つまずきのないよう整備する。
- 目立つよう通路上に段差に関する注意表示をする。

感電 主電源を切った配電盤作業で、主電源スイッチの1次側に腕が触れそうになった!

対策

- 配電盤の作業では電気室の元電源を切ってから作業する。